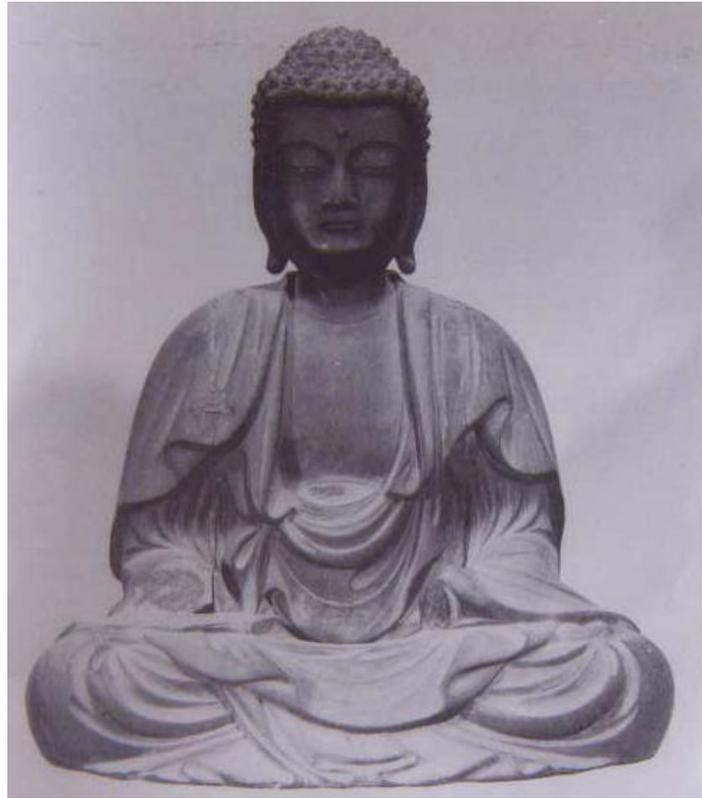


田村市指定有形文化財

もくぞうやくしによらいざぞう
木造薬師如来坐像



龍泉寺の本尊 薬師如来坐像は、高さ42.7㍍の寄木造、玉眼嵌入、漆箔で、両手首より先を欠損し、像名を判断することはできませんが、頭部内に「永和元年」（1375）の年号とともに「奉造立薬師如来」と墨書されていることから、造立年代と尊名がわかります。

なお、龍泉寺は応永年間初期（1400年頃）に開山、文政10（1827）年に一度焼失し、天保15（1844）年に再建されたと伝わります。